



鉄人たちの熱い戦い 2013佐渡国際トライアスロン大会

9月1日(日)、国内最大と言われる佐渡国際トライアスロン大会が開催され、国内外から集まったおよそ1,900人の鉄人たちが、島内をかけ巡りました。

今年で25回目を迎えた大会は、前夜からの荒天のためスイム（水泳）が中止となり、バイク（自転車）とランで行われました。

午前7時、佐和田海水浴場前からバイクに乗った選手たちが次々にスタートし、最長のAタイプでは、バイク190km、ラン42.195kmのコースを駆け抜けました。同時開催の日本選手権では、ライフセーバーの皆さんが波の高い中でコース維持に尽力し、スイムを1.3kmに短縮して競技が行われました。

今大会では、およそ2,500人のボランティアが、エイドステーションで水や食べ物を手渡したり、コースでの誘導や熱い声援で選手を励ましたりと、大会を支え大いに盛り上げました。

選手の皆さん、お疲れさまでした。そして、沿道から暖かい声援を送っていただいた市民の皆さん、大会をサポートしたボランティアとスタッフの皆さん、ありがとうございました。

Swim



Bicycle



Run